



平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
 代表者名 代表取締役社長 稲吉 史泰
 (JASDAQ・コード番号 2694)
 問合せ先 執行役員管理本部長 岩崎 友也
 TEL: 022-762-8540

(訂正) 「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信 (非連結)」の一部訂正について

当社は平成24年10月22日付で「過年度決算の訂正についてのお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理に関して、同日開催の当社取締役会において調査チームの調査結果の報告を受け、平成22年3月期 第1四半期より現在までの決算の訂正をすることを決定しておりました。

この決定に基づき、当社では、これまでに調査結果の細部に対する検証・検討、過年度決算の訂正作業及び会計監査等を並行して進めてまいりました。この度、これらの作業を経て具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成24年2月14日付「平成24年3月期 第3四半期決算短信 (非連結)」について下記のとおり一部訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正理由

当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理を修正したため。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線_____を付して表示しております。

【サマリー情報】

(訂正前)

1. 平成 24 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 3 四半期	12,813	△6.6	<u>837</u>	<u>803.1</u>	<u>802</u>	—	<u>478</u>	—
23 年 3 月期第 3 四半期	13,716	13.3	<u>92</u>	<u>△80.6</u>	<u>6</u>	<u>△98.4</u>	<u>△888</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	<u>7.10</u>	<u>6.48</u>
23年3月期第3四半期	<u>△15.18</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	<u>11,854</u>	4,662	<u>39.3</u>
23年3月期	<u>11,763</u>	<u>4,039</u>	<u>34.3</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,661百万円 23年3月期 4,038百万円

(訂正後)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,813	<u>△6.6</u>	<u>873</u>	<u>419.9</u>	<u>839</u>	<u>922.4</u>	<u>515</u>	—
23年3月期第3四半期	13,716	13.3	<u>168</u>	<u>△67.7</u>	<u>82</u>	<u>△82.1</u>	<u>△813</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	<u>7.64</u>	<u>6.98</u>
23年3月期第3四半期	<u>△13.89</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	<u>11,498</u>	4,307	<u>37.4</u>
23年3月期	<u>11,371</u>	<u>3,646</u>	<u>32.1</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 4,305百万円 23年3月期 3,645百万円

【2 ページ】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

(1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高128億13百万円（前年同四半期比6.6%減）、営業利益8億37百万円（前年同四半期比803.1%増）、経常利益8億2百万円（前年同四半期比7億95百万円の増益）となり、四半期純利益4億78百万円（前年同四半期は四半期純損失8億88百万円）となりました。

(中略)

居酒屋等事業におきましては、直営の不採算店舗22店舗を閉店しましたが、FC店として、「とりあえず吾平」を5店舗、「村さ来」を2店舗及び、今後のFC展開の主力と位置づける「てんてけてん」業態のFC第1号店を出店いたしました。以上の結果、当第3四半期会計期間末の店舗数は、直営店124店舗、FC店272店舗となりました。また主力業態である「とりあえず吾平」「村さ来」「江戸沢」において、グランドメニュー・宴会メニューを改定したほか、「てんてけてん」と同じくFC展開拡大を目指す鶏料理専門店「手羽藩」を、テレビ番組上にて新たに「全国鶏行脚 ぱたぱた家」と名称を変更し、全国にその存在をアピールいたしました。以上の結果、売上高75億41百万円（前年同四半期比10.5%減）、セグメント利益（営業利益）9億3百万円（前年同四半期比91.7%増）となりました。

教育事業におきましては、当第3四半期会計期間末の直営校舎数は40校舎となりました。英会話教室においては、イベントの実施や企業とのタイアップを重点的に行い、新規生徒の獲得も順調に進みました。学習塾においては、通常授業・冬期講習内容の充実化を図り、新規生徒獲得と単価アップに取り組んでまいりました。以上の結果、売上高5億9百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益（営業利益）79百万円（前年同四半期比23.6%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸収入等が含まれ、当第3四半期累計期間におきましては、売上高3億10百万円（前年同四半期比29.1%増）、セグメント利益（営業利益）44百万円（前年同四半期比22.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は118億54百万円となり、前事業年度末より90百万円増加しております。その主な原因は、敷金及び保証金の減少5億49百万円、法人税率の変更等による繰延税金資産の減少等に伴う投資その他の資産「その他」の減少3億54百万円といった資産減少要因があったものの、現金及び預金が9億4百万円増加したことによるものであります。

負債総額は71億91百万円となり、前事業年度より5億32百万円減少しております。その主な要因は長短借入金の減少5億32百万円、新株予約権付社債及び社債の減少1億75百万円、買掛金の増加2億63百万円によるものであります。

純資産は、46億62百万円となり、前事業年度より6億23百万円増加しております。その主な要因は新株予約権の行使に伴う資本金、資本剰余金の増加1億45百万円、四半期純利益4億78百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(訂正後)

(1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高128億13百万円（前年同四半期比6.6%減）、営業利益8億73百万円（前年同四半期比419.9%増）、経常利益8億39百万円（前年同四半期比922.4%増）となり、四半期純利益5億15百万円（前年同四半期は四半期純損失8億13百万円）となりました。

(中略)

居酒屋等事業におきましては、直営の不採算店舗22店舗を閉店しましたが、FC店として、「とりあえず吾平」を5店舗、「村さ来」を2店舗及び、今後のFC展開の主力と位置づける「てんてけてん」業態のFC第1号店を出店いたしました。以上の結果、当第3四半期会計期間末の店舗数は、直営店124店舗、FC店272店舗となりました。また主力業態である「とりあえず吾平」「村さ来」「江戸沢」において、グランドメニュー・宴会メニューを改定したほか、「てんてけてん」と同じくFC展開拡大を目指す鶏料理専門店「手羽藩」を、テレビ番組上にて新たに「全国鶏行脚 ぱたぱた家」と名

称を変更し、全国にその存在をアピールいたしました。以上の結果、売上高 75 億 41 百万円（前年同四半期比 10.5%減）、セグメント利益（営業利益）9 億 40 百万円（前年同四半期比 72.0%増）となりました。

教育事業におきましては、当第 3 四半期会計期間末の直営校舎数は 40 校舎となりました。英会話教室においては、イベントの実施や企業とのタイアップを重点的に行い、新規生徒の獲得も順調に進みました。学習塾においては、通常授業・冬期講習内容の充実化を図り、新規生徒獲得と単価アップに取り組んでまいりました。以上の結果、売上高 5 億 9 百万円（前年同四半期比 10.9%増）、セグメント利益（営業利益）79 百万円（前年同四半期比 23.6%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸収入等が含まれ、当第 3 四半期累計期間におきましては、売上高 3 億 10 百万円（前年同四半期比 29.1%増）、セグメント利益（営業利益）44 百万円（前年同四半期比 22.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期会計期間末の総資産は 114 億 98 百万円となり、前事業年度末より 1 億 27 百万円増加しております。その主な原因は、敷金及び保証金の減少 5 億 49 百万円、法人税率の変更等による繰延税金資産の減少等に伴う投資その他の資産「その他」の減少 3 億 54 百万円といった資産減少要因があったものの、現金及び預金が 9 億 4 百万円増加したことによるものであります。

負債総額は 71 億 91 百万円となり、前事業年度より 5 億 32 百万円減少しております。その主な要因は長短借入金の減少 5 億 32 百万円、新株予約権付社債及び社債の減少 1 億 75 百万円、買掛金の増加 2 億 63 百万円によるものであります。

純資産は、43 億 7 百万円となり、前事業年度より 6 億 60 百万円増加しております。その主な要因は新株予約権の行使に伴う資本金、資本剰余金の増加 1 億 45 百万円、四半期純利益 5 億 15 百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

【3 ページ】

2. 四半期財務諸表

(訂正前)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	1,635,894
受取手形及び売掛金	188,523	243,803
商品	18,569	17,098
原材料及び貯蔵品	111,793	160,533
その他	532,210	769,932
貸倒引当金	△9,339	△11,645
流動資産合計	1,573,288	2,815,616
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,257,718
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	235,452
有形固定資産合計	4,828,620	4,651,535
無形固定資産		
のれん	757,526	683,633
その他	65,795	66,019
無形固定資産合計	823,321	749,652
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,140,333
その他	1,021,369	666,912
貸倒引当金	△172,719	△169,538
投資その他の資産合計	4,538,534	3,637,706
固定資産合計	10,190,476	9,038,894
資産合計	11,763,764	11,854,511
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	630,982
短期借入金	966,740	815,584
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,227,733
未払法人税等	87,328	49,989
引当金	276,248	97,452
資産除去債務	22,868	40,480
その他	1,276,628	1,554,552
流動負債合計	4,242,377	4,416,773
固定負債		
社債	75,000	45,000
新株予約権付社債	545,000	400,000
長期借入金	1,388,796	1,024,294

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
退職給付引当金	74,114	67,229
資産除去債務	595,615	538,191
その他	803,416	700,078
固定負債合計	3,481,942	2,774,793
負債合計	7,724,320	7,191,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,707,128
資本剰余金	2,525,049	2,597,549
利益剰余金	△121,306	357,212
自己株式	△69	△81
株主資本合計	4,038,301	4,661,809
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	7	—
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	4,039,444	4,662,944
負債純資産合計	11,763,764	11,854,511

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	13,716,487	12,813,261
売上原価	4,868,646	4,457,141
売上総利益	8,847,840	8,356,120
販売費及び一般管理費	8,755,149	7,518,987
営業利益	92,691	837,133
営業外収益		
受取利息	6,705	9,529
受取配当金	716	131
負ののれん償却額	36,576	36,576
雑収入	14,559	31,063
営業外収益合計	58,557	77,300
営業外費用		
支払利息	77,700	66,989
雑損失	66,865	44,822
営業外費用合計	144,565	111,812
経常利益	6,683	802,621
特別利益		
固定資産売却益	7,700	—
貸倒引当金戻入額	20,437	—
投資有価証券売却益	2,925	12
事業譲渡益	—	50,000
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	7,692	—
特別利益合計	42,589	50,012
特別損失		
固定資産売却損	12,038	—
固定資産除却損	1,149	1,416
関係会社出資金評価損	—	20,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	83,116	56,717
減損損失	35,812	12,097
店舗閉鎖損失	630	92,808
災害による損失	—	1,720
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
投資有価証券売却損	3,390	—
特別損失合計	472,076	184,759
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△422,803	667,873
法人税、住民税及び事業税	73,185	66,644
法人税等調整額	392,960	122,710
法人税等合計	466,145	189,354
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△888,949	478,519

(訂正後)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	1,635,894
受取手形及び売掛金	188,523	243,803
商品	18,569	17,098
原材料及び貯蔵品	111,793	160,533
その他	532,210	769,932
貸倒引当金	<u>△9,339</u>	<u>△11,645</u>
流動資産合計	<u>1,573,288</u>	<u>2,815,616</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,257,718
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	235,452
有形固定資産合計	<u>4,828,620</u>	<u>4,651,535</u>
無形固定資産		
のれん	<u>364,805</u>	<u>327,730</u>
その他	65,795	66,019
無形固定資産合計	<u>430,601</u>	<u>393,749</u>
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,140,333
その他	1,021,369	666,912
貸倒引当金	<u>△172,719</u>	<u>△169,538</u>
投資その他の資産合計	<u>4,538,534</u>	<u>3,637,706</u>
固定資産合計	<u>9,797,756</u>	<u>8,682,991</u>
資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>11,498,608</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	630,982
短期借入金	966,740	815,584
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,227,733
未払法人税等	87,328	49,989
引当金	276,248	97,452
資産除去債務	22,868	40,480
その他	1,276,628	1,554,552
流動負債合計	<u>4,242,377</u>	<u>4,416,773</u>
固定負債		
社債	75,000	45,000
新株予約権付社債	545,000	400,000
長期借入金	1,388,796	1,024,294

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
退職給付引当金	74,114	67,229
資産除去債務	595,615	538,191
その他	803,416	700,078
固定負債合計	3,481,942	2,774,793
負債合計	7,724,320	7,191,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,707,128
資本剰余金	2,525,049	2,597,549
利益剰余金	<u>△514,027</u>	<u>1,309</u>
自己株式	△69	△81
株主資本合計	<u>3,645,580</u>	<u>4,305,906</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	7	—
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	<u>3,646,723</u>	<u>4,307,041</u>
負債純資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>11,498,608</u>

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	13,716,487	12,813,261
売上原価	4,868,646	4,457,141
売上総利益	8,847,840	8,356,120
販売費及び一般管理費	8,679,725	7,482,169
営業利益	168,115	873,951
営業外収益		
受取利息	6,705	9,529
受取配当金	716	131
負ののれん償却額	36,576	36,576
雑収入	14,559	31,063
営業外収益合計	58,557	77,300
営業外費用		
支払利息	77,700	66,989
雑損失	66,865	44,822
営業外費用合計	144,565	111,812
経常利益	82,107	839,438
特別利益		
固定資産売却益	7,700	—
貸倒引当金戻入額	20,437	—
投資有価証券売却益	2,925	12
事業譲渡益	—	50,000
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	7,692	—
特別利益合計	42,589	50,012
特別損失		
固定資産売却損	12,038	—
固定資産除却損	1,149	1,416
関係会社出資金評価損	—	20,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	83,116	56,717
減損損失	35,812	12,097
店舗閉鎖損失	630	92,808
災害による損失	—	1,720
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
投資有価証券売却損	3,390	—
特別損失合計	472,076	184,759
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△347,379	704,691
法人税、住民税及び事業税	73,185	66,644
法人税等調整額	392,960	122,710
法人税等合計	466,145	189,354
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△813,525	515,337

以上